

TOTO

汚物流し用セットタンクカバー交換要領

オストメイト対応トイレパック
コンパクト多機能トイレパック

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
本書はセットタンクの右にレバーハンドルがある場合を基準に説明しております。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意(安全のために必ずお守りください。)

●表示と意味はつぎのようになっています。

●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

はじめに

オストメイト対応トイレパック、コンパクト多機能トイレパックのキャビネット内結露対策になります。
作業前に、止水栓(再生水仕様の場合は2箇所)を閉め、電気温水器の電源を切ってください。
カバー、結露防止カバー、テープが揃っていることを確認してください。

同梱部材



本紙

施工説明書 × 1



結露防止カバー × 1

別途手配



テープ × 2

セットタンクの品番が UAHJ820BAKPS の場合は別途手配が必要です。

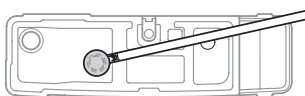


カバー × 1

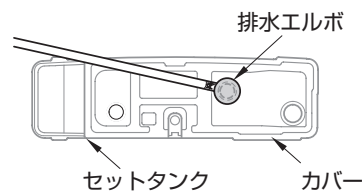
STEP1 甲板取り外し～設置済みカバーの取り外し

- ①甲板を取り外す
- ②セットタンクを押さえ、排水エルボを上を持ち上げ、カバーの穴から取り外す
- ③セットタンクからカバーを取り外す
※パッキン(黒色)が付いているカバーは STEP6 で流用します。パッキン(黒色)が付いていないカバーは破棄してください。

【右にレバーハンドルがある場合】

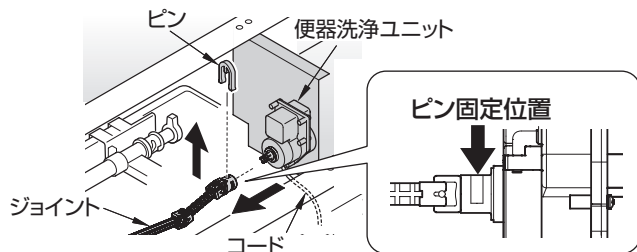


【左にレバーハンドルがある場合】



STEP2 ピン取り外し～ジョイント抜き

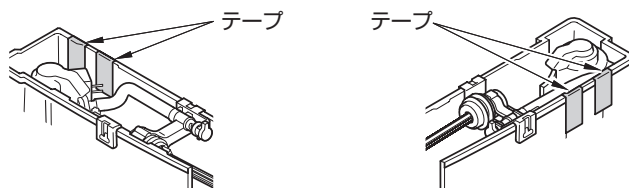
- ①ジョイントからピンを取り外す
- ②便器洗浄ユニットのピン固定位置からジョイントを抜く
※ピンはなくさないように保管しておいてください。



STEP3 テープ取り付け

セットタンクの切り欠きと穴にテープを取り付ける
※セットタンクの品番が UAHJ820BAKPS の場合に本作業を行ってください。

【右にレバーハンドルがある場合】 【左にレバーハンドルがある場合】

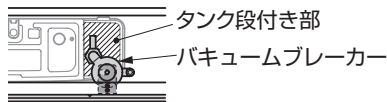


詳細はテープの施工説明書を参照して取り付けてください。

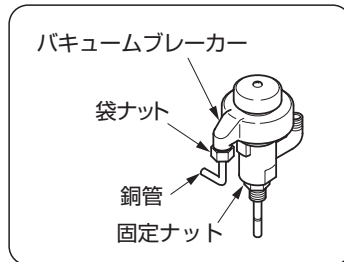
STEP4 結露防止カバー取り付け

- ①バキュームブレーカーの銅管の袋ナットをゆるめて、銅管の先を動くようにしておく

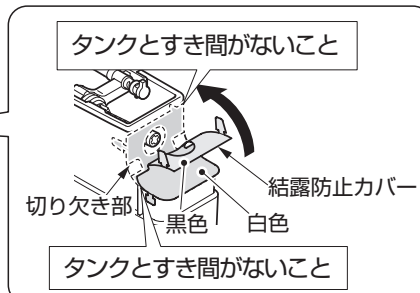
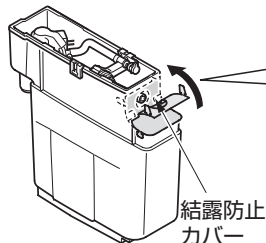
【右にレバーハンドルがある場合】



【左にレバーハンドルがある場合】



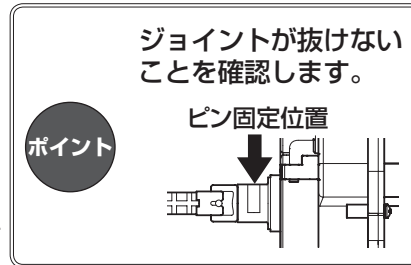
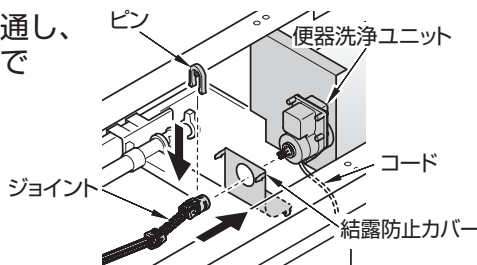
- ②銅管の先を結露防止カバーの切り欠き部に通し、5箇所ある結露防止カバーのツメをセットタンクの段付き部のスリットにすき間ができないように差し込む
※結露防止カバーは白色の面を外側にして取り付けてください。



- ③バキュームブレーカーの銅管の袋ナットを締め付ける

STEP5 ジョイント差し込み

ジョイントを結露防止カバーの穴に通し、便器洗浄ユニットのピン固定位置まで差し込み、ピンで固定する



STEP6 カバー取り付け～甲板取り付け

- ①パッキン(黒色)が付いているカバーを取り付ける
※結露防止カバーがカバーからはみ出さないように取り付けてください。
※STEP1 で取り外したパッキン(黒色)が付いていないカバーは、使用しないでください。

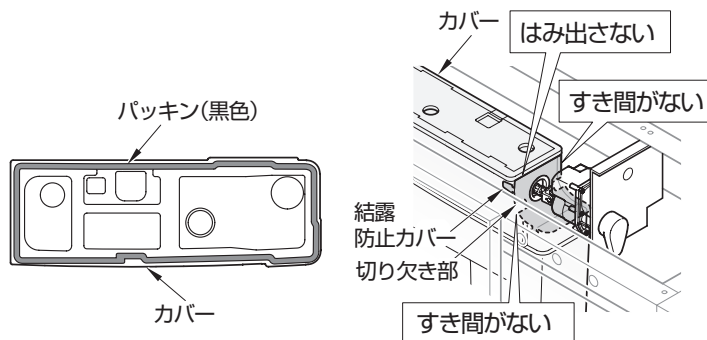
警告

セットタンクのカバー、結露防止カバーはタンクとのすき間ができないように確実に取り付け

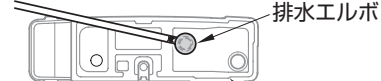
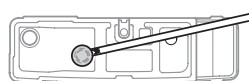


必ず守る

水漏れにより、感電、または、建物や設備などをめらす財産損害発生の原因となります。



【右にレバーハンドルがある場合】 【左にレバーハンドルがある場合】



- ②排水エルボをセットタンクのカバーの穴に押し込んで取り付け

- ③甲板の設置位置は、建築壁から2mmを目安として設置する

STEP7 復旧作業

- ①止水栓(再生水仕様の場合は2箇所)を開ける
②電気温水器の電源を入れる